

Ⅱ 高齢者・介護者のための相談窓口

2 介護実習普及センター（福祉局認知症支援課）

介護についての知識や、介護の技術を学ぶことができるセンターです。福祉用具の展示場や住宅改造例を紹介したモデルルームがあります。

また、相談コーナーを設け、介護や福祉用具、住宅改造などの相談もお受けしています。

1 場所等

中央区荒戸3丁目3-39 福岡市市民福祉プラザ3階 TEL 731-8100 FAX 731-5361

開館：午前10時～午後6時

休館日：毎月第3火曜日（祝日の場合は翌日）、年末年始（12月28日～1月3日）

2 内容

(1) 介護講座の開講

家庭で介護している人、ボランティア活動をしたい人、介護に関心を持っている人など、市民の皆さんを対象に様々な介護講座を開講しています。また、目的や時間にあわせて好きなコースを受講できます。

（講座名）

- | | |
|----------------|----------------|
| ○学んで実践！介護講座 | ○今日から使える介護1日講座 |
| ○人生100年時代の老い支度 | ○みんなで考える認知症介護 |
| ○なかなか聞けない排泄のこと | ○自助具製作教室 など |



(2) 団体向け介護講座

地域の団体、職場（委員会・協議会・サロンなど）や会社（医療・福祉職以外）、小中学校などを対象とし、リクエストに応じて介護に関する様々な講座を開催します。また、地域へ出向いて行う出前介護講座も開催します。

○高齢者疑似体験

疑似体験セットを装着し、文字が見えにくい、人の話がよく聞こえない、身体が思うように動かないなど80歳代の高齢者の身体的変化やそれに伴う心理的变化を体験することで、高齢者との接し方や高齢者にやさしい地域づくりに役立てることができます。

※高齢者疑似体験のみ医療・福祉関係の学校及び職員向けにも開催できます。

○介護講座

依頼者のご要望に応じて、介護に関する講座を開催します。介護の知識や方法、福祉用具の選び方（例：杖・押し車の選び方・使い方、車いすの取扱い方と介助）など、講座内容はご相談ください。

・リクエスト介護講座・・・会場：福岡市市民福祉プラザ内

・出前介護講座・・・会場：公民館・集会所・市民センターなど依頼者で確保してください。

(3) 福祉用具の展示場、住宅改造のモデルルーム

介護用ベッド、車いすから介護用品（スプーンなど）まで約1,550点の福祉用具を展示しています。浴室、トイレの改造例などのモデルルームもあり、実際に試しながら相談ができます。

Ⅱ 高齢者・介護者のための相談窓口

2 介護実習普及センター（福祉局認知症支援課）

(4) 情報提供

情報誌、カタログ、パンフレットなどを配布しています。

(5) 自助具工房

体が不自由になったとき、日常のさまざまな動作を助けてくれる道具が「自助具」です。例えば歯を磨く、靴下をはくなどの動作を、普段使っている日用品を工夫した道具(自助具)を使うことにより、自分で楽にできるようになります。この自助具の製作や相談に応じています。

自助具には市販品もあります。

自助具例:腕の上がらない人向けの「長い柄のブラシ」

リウマチなどで握る力が弱い人向けの「コップフォルダー」など

(6) 介護、福祉用具相談

高齢者、障がい者、その家族などの介護の相談を専門相談員がお受けします。

相談時間:毎日〔年末年始(12月28日～1月3日)、毎月第3火曜日(祝日の場合は翌日)を除く。〕午前10時～午後6時 TEL 731-8100

3 その他

介護実習普及センターホームページ

<https://kajitu.fukuwel.or.jp/>

(センター内の紹介・介護講座の案内が掲載されています)

《ホームページはこちらから》

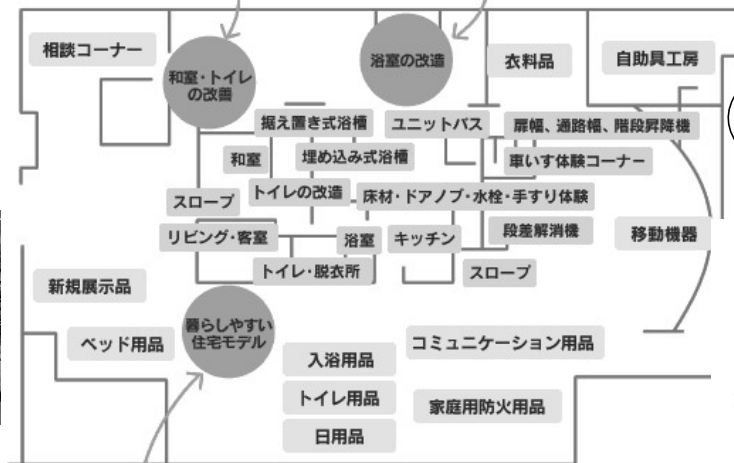


長柄ブラシ



このコーナーでは、和室とトイレの改修例を紹介しています。

このコーナーでは、3つのタイプの浴室の改修例を紹介しています。



このコーナーでは、車いすリフトの2つの移動手段を使った暮らしやすい住宅を紹介しています。

